利用者交流会
会長　薄葉康男

一年で最も暑い季節になりましたが、皆様におかれましてはご健勝のことと思います。この度、松林分館利用者交流会の会長に就任しました薄葉と申します。

私事ですが、私と公民館活動との出会いは、童謡をうたう会「ななつの子」です。一昨年（２０１１年）10月に、だれでもなんでも展で「ななつの子」が唄うことを教えていただき当日顔を出すことにしました。私は福生に住んで40年余りになりますが、「だれでもなんでも展」が30年も開催されていることすら知りませんでした。当日公民館の入り口まで行きましたが、館内で行なわれていることが公民館関係者のイベントか、近くの保育園のお祭りのように思えて中に入ることが出来ませんでした。後日、勇気を振り絞って「ななつの子」の活動を見学に行き、皆さんが元気に楽しく唄っていることに感動し入会することを決意しました。これが私の公民館活動の始まりです。

童謡が大好きな薄葉会長

今年2月に開かれた松林分館利用者交流会で、マジシャンである前会長の小野（現副会長）さんの巧みな言葉に乗せられて会長に推薦され抵抗むなしく引き受けることにしました。同時に利用者交流会の規約が改正され役員の任期が1年から2年になり、重く長い役割を負うことになりました。東日本大震災と津波による災害が発生して2年半が経とうとしています。この災害で、肉親との、友達との、ボランティアとの、地域との絆がいかに重要かを知らされました。特に地域の絆が大事であるかを多くの被災者が話していました。この年の漢字一字では「絆」が選ばれたほどです。しかし、今も仮設住宅を含め全国に多くの方々が避難を強いられた状態が続いたままになっているのが現状です。

現在、松林分館のサークル数は55サークルで、人数（登録数）は７１３人となっています。（２０１３年４月現在）この数が松林分館の収容力の関係で多い少ないは別にして、公民館活動を通じて、人との出会いの機会を増やし、利用がしやすく、参加しやすい、地域の絆づくりに貢献したいと考えています。今後ともご指導ご鞭撻をよろしくお願いします。

２０１３年７月

松林分館に咲いています。

福生市民音楽祭が6月16日に開催されました！

松林分館のサークル「コールコスモス」、「コーラス虹」が今年も参加しました。利用者交流会の小野さんは「ふっさ草笛サークル」で参加。「福生の空に響けみんなの大合唱」にも多くの方が参加しました。

また、２年前に松林分館コンサートに出演していただいたテノール歌手の又吉秀樹氏が出演しました。全体的に大盛況で、最後まで感動の拍手が響き渡りました。

先の二つのコーラスグループは日頃から練習に熱心です。「コールコスモス」はほとんど楽譜を持たないで歌います。「コーラス虹」はこの日に合わせて紅いドレスを新調して歌声とともに舞台に良く映えていました。

「コールコスモス」は火曜日午前、「コーラス虹」は木曜夜間活動しています。すてきなハーモニーが館内に響きます。どちらも会員を募集しています。

音楽祭の様子　「コーラス虹」（左上）「大合唱」（右上）「コールコスモス」〈右下〉「ふっさ草笛サークル」（左下）

松林分館保育室利用者交流会は、5月28日にみんなで野菜の苗を植えました。実が大きくなるのを楽しみにしています。

発行・編集　公民館　松林分館
住所　福生市武蔵野台一丁目15番地1
電話　（０４２）５５２・３６２４

公民館主催事業案内・募集については、「広報ふっさ」、「公民館ふっさ」ホームページ等でもお知らせします。

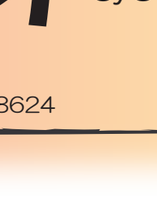
福生市公民館　松林分館　　No.133　　平成２５年７月

松林分館だより　syourin

福生市武蔵野台 1-15-1　　電話　552-3624

公民館松林分館コンサート
夏の夜のクラシックコンサート

7月25日（木）
午後6時30分～8時30分



夏の夜に美しい歌声や楽器の音色に耳を傾けませんか。暑さが少し引いた夕暮れから始めます。夏の夜を楽しみましょう。

■楽曲　「恋とはどんなものかしら」モーツァルト、「私の名はミミ」プッチーニ、「浜辺のうた」成田為三、「椰子の実」大中寅二、「無伴奏チェロ組曲第1番より　プレリュード」バッハ、「幻想即興曲」ショパンほか
■声楽・演奏　竹森真子氏（ソプラノ）、栗原苑子氏（メゾソプラノ）、高城晶一氏（チェロ）、山口真未氏（ピアノ）
■日時　7月25日（木）午後6時30分～8時30分、開場6時
■対象　小学生以上、（小学生、中学生は保護者同伴）
■定員　60人
■申込み　7月4日（木）午前9時から

だれでもなんでも展に参加しませんか！

「10月19日（土）・20日（日）開催！」参加者募集中

どなたでも参加することができます。展示や演示、模擬店など日頃の趣味や学習の成果を発表しましょう。

申込みは、7月31日までに公民館松林分館に直接おいで下さい。模擬店のボランティアも大募集しています。この機会に身近な場所で、身近な方々と楽しく交流してみませんか。

「だれでもなんでも展」実行委員会形式で参加者が話し合いながら準備を進めています。第3回実行委員会を8月3日午前10時30分～11時30分に行います。

昨年の「だれでもなんでも展」演示（上）
模擬店の準備中。（下）

「松林分館事業」の申し込み、問い合わせは、公民館松林分館
電話　５５２・３６２４へ。

ボランティア最前線1

今年も「夏休み子ども教室」にサークルの皆さんがボランティアで子どもたちに日頃の成果を伝えます。

松林分館利用サークルの皆さんの多くの方がさまざまなボランティアをしています。ご紹介します。

☆社会福祉協議会配食ボランティア（金曜日）の皆さんにインタビューしました。

松林分館のロビーには、水曜日と金曜日の午前中、配食ボランティアの皆さんの楽しそうな話声が飛び交います。このメンバーの中には「さつきひろば」や「はなみずき」のサークルの皆さんも含まれています。このボランティアは地域の一人暮らしのお年寄りに昼食を届けるというもので、その中継場所となっています。

皆さんはお弁当が届くのを待ちながら情報交換をします。何気ないおしゃべりも楽しいそうです。お弁当は手渡しという事で直接顔を見て渡しています。松林分館近くに住む80歳の矢野さんは28年もこのボランティアを続けています。はじめの頃は人集めに苦労したそうです。矢野さんが担当している方は90歳の高齢のため外出するのも難しいため、いつも楽しみに待っていてくださり、お茶飲み話もするそうです。やりがいがあるので元気なうちは続けるそうです。

写真　配食ボランティアの皆さん（中央が矢野さん）

福生市公民館のホームページ（福生市ホームページ内公民館のページ）
市ホームページ http://www.city.fussa.tokyo.jp/「教育」→「その他の教育関連」→「公民館」